大仙市立藤木小学校　　学校報

藤の実

令和７年１０月１７日　№２５

次の学年へとはばたく　後期のスタート！

５日間の秋休みをはさみ、後期がスタートいたしました。始業式では、代表の 2 年生の○○　○○さんと 5 年生の○○　○○さんが、後期に楽しみなことや、がんばりたいことを堂々と発表しました。

本校のシンボルである「はばたきの像」は、右手は空へ、左手は花を持っています。38 年前に校舎を改築した時にできたこの像には、「自然や仲間を大切に、未来に向かってはばたいてほしい」という大切な願いがこめられています。この願いを胸に、次の学年に向けて学びを深めてほしいこと、そして『一つ上の自分』を目指して頑張る大切な期間にしてほしいことを伝えました。

後期を迎えるにあたり、子どもたちには次の二つを目標にしようと話しました。一つは、「自分から先に」元気なあいさつをしよう、二つ目は校歌にあるように「力の限り　たくましく進もう」です。活気あるあいさつや歌声が響き合う学校を目指します。全校児童で学校の 150 歳をお祝いし、音楽と食を通して楽しい思い出を作ります。１１月に予定している学習発表会や記念式典では、子どもたちの普段見られないような真剣な演技や元気な歌声が響き渡ることでしょう。

保護者の皆様におかれましても、子どもたちがぐんぐん成長できるよう、ご家庭での温かい励ましとご支援をお願い申し上げます。後期も、教職員一同、子どもたちの『おおいなるはばたき』を支えながら、笑顔と感動にあふれる学校づくりを進めてまいります。

※後期から、A 日課の下校時刻が１５分早まり、１５：２５となります。

始業式の代表児童の作文です！

「こうきにたのしみなこと」

２年　○○○○

今日から、いよいよこうきがはじまりました。わたしが一番楽しみなことは、学しゅうはっぴょう会です。スイミーのおはなしで、わたしはにじ色くらげのやくをします。にじ色がすきなので、くらげやくになれてうれしいです。かさをもってくらげのダンスをするのが楽しみです。いっぱい回って、きれいにおどりたいです。

わたしがこうきにがんばりたいことは、さんすうの九九です。はやく九九をおぼえたいので、おうちでお母さんに五のだんをおしえてもらいました。五のだんが言えて、たのしかったです。学校でいっぱいれんしゅうして、すらすら言えるようになりたいです。わかばノートにも書いて、今は七さつ目だけれど、９さつ目まですすみたいです。

「後期がんばりたいことと楽しみなこと」

５年　○○○○

ぼくが後期でがんばりたいことは、全校テストで毎回１００点をとることです。ぼくはいつも「あっ」と思うようなつまらない計算ミスや漢字の書きまちがいで百点をとれないことが多く、いつもこうかいしています。見直しもしているけれど、最後の最後までしっかり見直しをしてつまらないミスを見のがさないようにしたいです。

次にぼくが楽しみにしていることは、ジャンボのりまきパーティーです。運動会や学習発表会はどこの学校でもやっているけれど、ジャンボのりまきパーティは藤木小だけの特別な行事だからです。また、家族や友達とできあがったのりまきを持ち上げて食べるのが楽しみで、美味しいからです。今年は５年生で主役として米作りを一から頑張ったので、さらに美味しく感じると思います。これで発表を終わります。

10月20日（月）開校記念日（藤木小学校 創立150周年）
150歳おめでとう　児童はお休みです

藤木小学校は創立１５０周年を迎えました。１０月２０日(月)は、児童は休業日です。２２日（水）には、児童会が中心となって、藤木小学校の１５０歳の誕生日を祝うおめでとう集会を開催します。
歴史ある藤木小学校の児童として、職員として、綿々と受け継がれてきた教育のたすきを受け継ぎながら、よりよい学校を目指して努力していきたいと思っております。来月行われる記念式典には、現在までのところご来賓を含め２００名を超える方々の来場が見込まれています。保護者の皆様、地域の皆様をお迎えする日を心待ちにしております。ご協力をよろしくお願いいたします。

【主な沿革】
・明治　８年:藤木村本藤木八幡神社の隣家を借用し
　　藤木村、六郷西根村を学区域として
　　「藤木小学校」を設立
・明治１３年:下深井に「藤木小学校下深井分校」を設置
・明治１４年:本藤木に新校舎洋風二階建ての校舎が完成
・明治２０年:「藤木尋常小学校」と改称
・明治４０年:「藤木尋常高等小学校」と改称
・昭和１６年:「藤木国民学校」と改称
・昭和２２年:「藤木村立藤木小学校」と改称
・昭和２９年:「大曲市立藤木小学校」と改称
・昭和３１年:新校舎に移転（現在の場所）
・昭和３２年:校章制定
・昭和３７年:校歌制定
・昭和５０年:創立１００周年記念式典
・昭和５１年:新校歌制定
・昭和６１年:現在の校舎が完成
　　同年１０月２０日に落成式が行われ、藤木小学校の「開校記念日」となる。
・昭和６２年:はばたきの像建立
・平成２７年:創立１４０周年記念式典
・令和　７年:創立１５０周年記念式典開催予定

「4年生　社会科　防災教育研究授業」
～自分の命は自分で守る　災害がきたらどうする？～

8 日（火）に、4 年生において社会科の研究授業が行われました。本授業では「自然災害からくらしを守る」をテーマに、防災に関する学びを深めました。
近年、秋田県内でも風水害が頻発していることをふまえ、「様々な災害が起きたとき、自分の身をどう守るか」を学習課題として設定しました。子どもたちは、教科書の内容に加え、事前に秋田県内で過去に発生した地震、風水害といった様々な自然災害の事例を詳しく調査しました。
この探究活動を通じ、災害を「遠い地域の他人事」としてではなく、「身近に起こりうる自分事」としてとらえる強い意識が高まりました。学習の大きな成果として、子どもたちが知識を基盤に、状況をよく判断して最善策を考える力を身につけ始めている点が挙げられます。
当日ご指導いただいた指導主事の先生からは、以下の点について高い評価をいただきました。
「4 年生たちは、とても活気があり、友達と学び合う雰囲気がよい。」
「自分の身を守るための行動目標を全員がしっかりまとめに書けていた。」
これは、これまでの学習を通して、災害の種類に応じた避難方法をよく理解し、いざというときに自分で行動計画を立てる能力が着実に育っていることの証です。
本校でも、自然災害だけでなく、クマによる人身被害など、どのような状況に直面しても、的確な判断のもと行動できる力や、被害に遭わないために備える力を育めるよう、指導を続けてまいりたいと考えております。